

農業者の皆様へ

龍ヶ崎市内でジャンボタニシの大量発生を確認しました
ジャンボタニシの食害にご注意ください！

被害状況

ジャンボタニシによる稲の食害が発生しています。
被害拡大防止のため、発生状況の報告および防除対策のご協力をお願いします！



稲の食害状況

ジャンボタニシの特徴

ジャンボタニシ(和名:スクミリングガイ)は、南米原産の巻貝です。基本的に柔らかい葉を好んで食べるため、稲を移植後の水田に大きな被害をもたらします。

繁殖力が高く、年間産卵数は3,000個を超え、濃いピンク色の卵の塊を稲、草、用水路に産み付けます。



ジャンボタニシの防除対策

発生報告

ジャンボタニシの被害拡大を防止するため、**ほ場・用水路等で見かけた際は**、龍ヶ崎市農業政策課まで報告をお願いします。また、被害発生時は、**被害状況の分かる写真**を残すようにしてください。

防除対策

繁殖力が高く完全防除が難しいことから、大量発生すると被害が大きくなってしまいます。防除対策に努めることが重要です！

★ 機械等を洗浄しましょう！（必須）
・ジャンボタニシの発生したほ場での作業後は**機械等に付着した泥を洗浄**することで、未発生のほ場への被害拡大を防ぎます。

★ 冬季の耕うんを必ず実施しましょう！
・**土壌が乾燥して固い厳寒期に（1～2月）に**、土壌を細かく砕くように**耕うんし、破碎**します。また、耕うんによって土中で越冬する貝を**寒風にさらすこと**で死滅させます。

★ 卵塊を除去をしましょう！
・**ピンク色の卵塊**を見つけた時は、**水中に落す**ことでふ化しなくなります。なお、ゴム手袋や器具を使い、**素手では触らない**ようにしてください。

○ 石灰窒素を散布しましょう！
・田植え前の**水温が17℃以上の時期に**、3～4日間湛水を保った後、石灰窒素を散布し、更に3～4日湛水した状態を維持してから代かきを行います。なお、稲への薬害を避けるため、散布から7日間以上後に田植えを行ってください。



詳しくはお問い合わせください！

問い合わせ先

龍ヶ崎市 農業政策課 農業総務グループ

TEL 0297-64-1111（内線:411）